

見たもの・感じたこと

メゴイカを使って 路線バス乗車体験

8月28日（水）

今年度から「メゴイカ」（ICカード）の100円区間が鰯ヶ沢町まで拡大した。この「メゴイカ」の使い方や利用状況を確認するため、7名の議員が弘南バスの「メゴイカ」を使って乗車体験をした。私は、「弁天」午前8時20分発に乗り、他の議員も各々のバス停から乗った。鰯ヶ沢での買い物なのか大戸瀬地区から10人ほど乗車した。無事、鰯ヶ沢駅に降り一通り体験したはずだった。その後、仲間から「メゴイカ」を使った感想を聞かれたが説明ができない。「メゴイカ」の使い方が思い出せない。そもそも「メゴイカ」はどこでもらえるのか？胸を張って言えない。もう一度ひとりで乗車を試みた。弘南バスが来て、扉が開き「整理券を取って」と運転手から言われ整理券をもって「あんずまじゅ」席に座り鰯ヶ沢駅に着いて降りようとして「メゴイカ」を読取機にかざしたが「ビッ

と鳴らない！焦る…原因は、乗る際に「整理券」を取ったからだ。現金だと運賃が1000円以上もする。それでも運転手は、親切に対処してくれ「メゴイカ」で乗れた。なるほど「メゴイ」訳だね。お財布に優しい片道100円。ぜひ皆さんも御利用ください。（大高 恒蔵）



MegolCa（メゴイカ）の使い方は「広報ふかうら3月号」2ページから3ページを御覧ください。



▲メゴイカで乗車

8月28日（水）

鰯ヶ沢駅から午前9時54分発秋田行のリゾートしらかみ2号、約10年ぶりの乗車。国道101号はいつも車を運転しているので見慣れた景色だが、今日は五能線から観光客目線で海岸を見ることが出来る。天候も晴れ、絶好の機会だ。

「リゾートしらかみ」の車窓から見て、風合瀬駅から追良瀬駅、また行合崎から深浦駅までの流木の多さにはびっくりしてしまう。特に、入江みたいな所には相当堆積している。風光明媚な五能線もこの現状を見ると興ざめしてしまう。はじめに観る観光客の人たちも同じ気持ちだと思う。何とかしなければならぬと思いつつも、撤去を行うにしても、重機が入れない。人力では限界がある。でも何か対策はあるはず。と思ひながら…



▲塩見崎海岸（轟木側）



▲風合瀬駅下海岸

国は、特例で海岸に漂着した流木の焼却を認めるべき。今後、関係機関に要望していきたい。（八木 史）

海岸流木の現状視察

町村議会広報研修会

9月25日（水）

一ツシヨールホール（東京都）で全国町村議会議長会主催の「令和6年度町村議会広報研修会」に議長と参加した。研修会では、平成29年から全国町村議会議長会主催広報コンクール4年連続日本一を達成している埼玉県寄居町議会の「議会だより」の紹介があった。寄居町議会の編集方針は「読まれない議会だよりに出す意味なし！」とし、「基本姿勢」「町民参加」「政策サイクル」「優先順位」「言葉で伝える」「写真で伝える」の6項目を基本に、町民が手に取りやすい議会だよりの編集に心掛けていく。日本一クオリティの高い議会だよりを目指し、町民が主役をモットーに町民の声を多く掲載し、より親しみを持ってもらったため、難しい言葉は使わず、分かりやすい表現に

も気を付けている。

また発行に当たっては、「チーム議会」として取り組み、広報広聴委員会、議会事務局、委託業者が一体となって、新たな発想をどんどん取り入れ、柔軟な姿勢で編集を行っている。当議会でも、このような編集が可能かどうかは課題であるが、いろいろな点で再認識させられた。今後の編集に役立てて参ります。（今 勝吉）

